

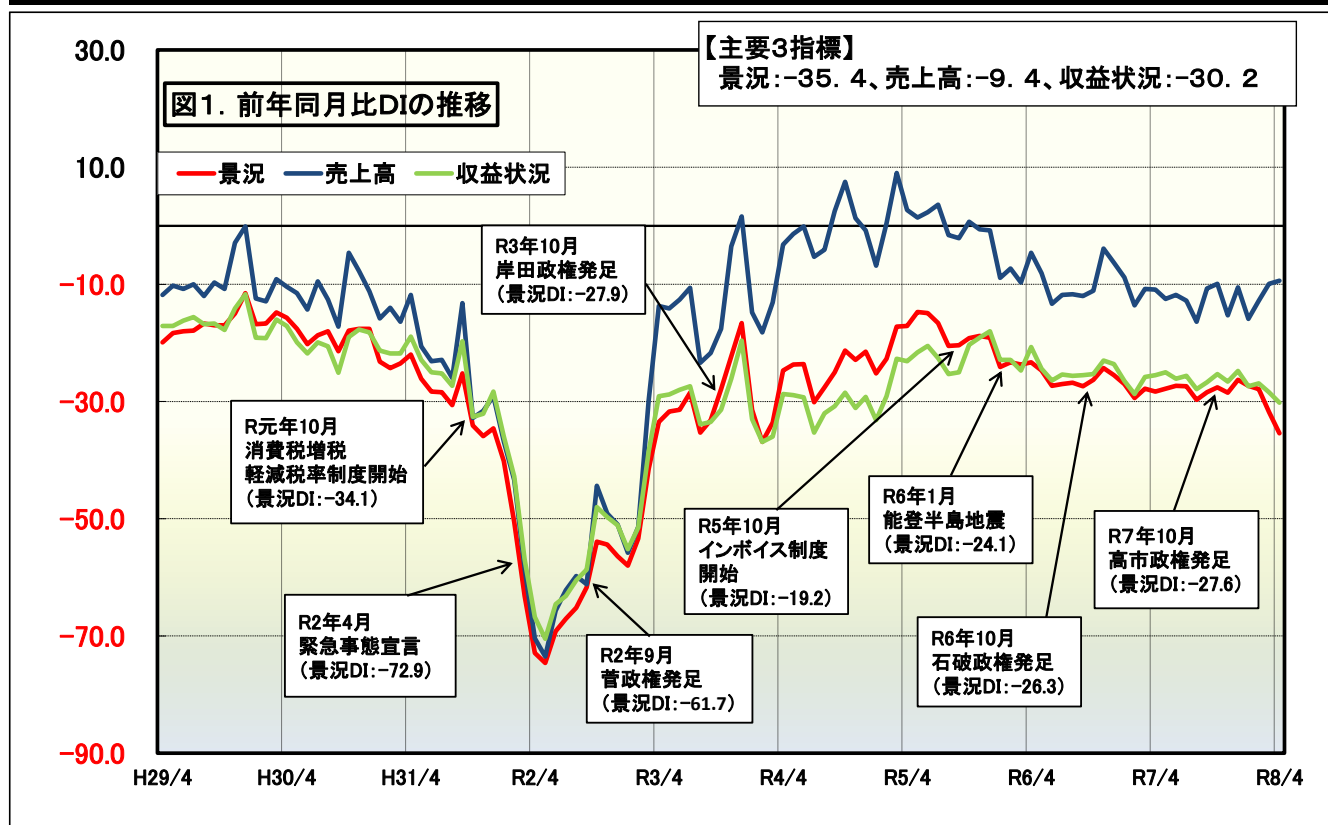
# 4月の中小企業月次景況調査

〔令和8年4月末現在〕

 全国中小企業団体中央会  
National Federation of Small Business Associations

令和8年5月25日発表

- ◎4月の景況DIは、前月に引き続き、製造業・非製造業ともに大幅に低下
- 製造業では、全ての業種において中東情勢による経営への悪影響がおよんでおり、景況感は多くの業種で低下となった。流通の目詰まりにより資材調達が困難となっていることに加え、価格も高騰しており、価格転嫁に時間を要する見込みであるため収益への一層の悪影響が懸念されている。
  - 非製造業においても、全ての業種において資材調達難と価格高騰による収益への悪影響が発生しており、景況感は大幅な低下となった。
  - 製造業、非製造業ともに、中東情勢による悪影響に関する声が数多く寄せられており、景況感は新型コロナウイルスの感染が再拡大し、ロシアによるウクライナ侵攻が現実化した2022年2月末以来の水準となった。



※DIとは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、好転 (増加・上昇) したとする割合から、悪化 (減少・低下) したとする割合を差し引いた値です。

本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員〔中小企業の組合 (協同組合、商工組合等) の役職員約2,450名に委嘱〕による調査結果です。  
調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況 (前年同月比) です。

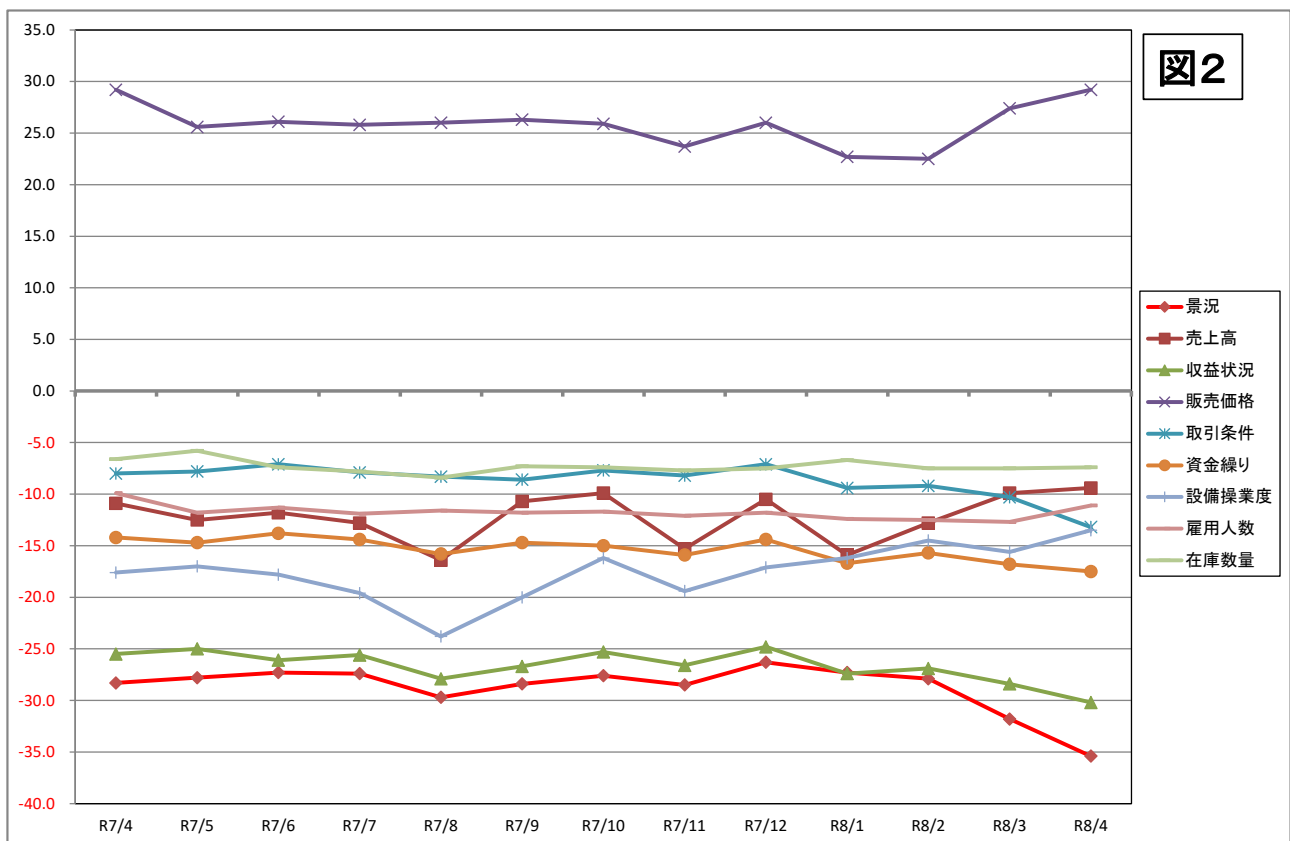
(本発表資料のお問い合わせ先)  
全国中小企業団体中央会  
担当: 政策推進部  
TEL 03-3523-4902  
<https://www.chuokai.or.jp>

## 4月の調査結果のD I 概況

### 【指標D Iの動向とポイント】

1. 中東緊迫化以前からの原材料価格の上昇、人件費の増加、人手不足の深刻化に加え、中東情勢により資材調達難と一層の価格高騰が発生しており、経営への悪影響が幅広く懸念される状況となっている。
2. 景況D Iは▲36.9となった2022年2月末以来、4年2カ月振りの水準となった。
3. 収益D Iは▲33.2となった2023年1月末以来、3年3カ月振りの水準となった。

### 全指標の前年同月比D Iの推移（直近1年間）



	R7 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R8 1月	2月	3月	4月	前月比
景況	-28.3	-27.8	-27.3	-27.4	-29.7	-28.4	-27.6	-28.5	-26.3	-27.3	-27.9	-31.8	-35.4	-3.6
売上高	-10.9	-12.5	-11.8	-12.8	-16.4	-10.7	-9.9	-15.3	-10.5	-15.9	-12.8	-9.9	-9.4	0.5
収益状況	-25.5	-25.0	-26.1	-25.6	-27.9	-26.7	-25.3	-26.6	-24.8	-27.4	-26.9	-28.4	-30.2	-1.8
販売価格	29.2	25.6	26.1	25.8	26.0	26.3	25.9	23.7	26.0	22.7	22.5	27.4	29.2	1.8
取引条件	-8.0	-7.8	-7.1	-7.9	-8.3	-8.6	-7.7	-8.2	-7.1	-9.4	-9.2	-10.3	-13.2	-2.9
資金繰り	-14.2	-14.7	-13.8	-14.4	-15.8	-14.7	-15.0	-15.9	-14.4	-16.7	-15.7	-16.8	-17.5	-0.7
設備操業度	-17.6	-17.0	-17.8	-19.6	-23.8	-20.0	-16.2	-19.4	-17.1	-16.2	-14.5	-15.6	-13.5	2.1
雇用人員	-9.9	-11.8	-11.3	-11.9	-11.6	-11.8	-11.7	-12.1	-11.8	-12.4	-12.5	-12.7	-11.1	1.6
在庫数量	-6.6	-5.8	-7.4	-7.8	-8.4	-7.3	-7.4	-7.7	-7.5	-6.7	-7.5	-7.5	-7.4	0.1

## 【情報連絡員報告から総括する景況調査のPOINT】

中東情勢による経営への悪影響に関する声が、全ての業種から数多く寄せられた。流通目詰まりにより資材調達が困難となっていることに加え、価格高騰分を転嫁することが出来ず、経営を圧迫している状況となっている。

### 《主な報告内容》

#### ◇中東情勢による経営への悪影響に関する事業者の声

- ・中東情勢の影響により、石油製品を原材料とする各種資材価格が異常に高騰している。特に容器包装資材については、即時の価格改定が行われているほか、現行ロットを超える数量の発注制限が設けられ、一部では納期を確約できない状況も生じている。(岩手/食料品)
- ・緊迫する中東情勢の影響を受け、世界的にニトリルゴム製手袋の主原料調達が困難な状況に陥っており、弊社でも、仕入先より供給に関する通知を受けている。(和歌山/繊維工業)
- ・中東情勢により住宅資材等の入手困難な情勢から住宅着工の遅滞が出てきている。円安、輸送コスト、燃料費の高騰等もあり、国産材製品の荷動きが低調な中、依然としてコストに見合った価格転嫁が進んでいない。(三重/木材・木製品)
- ・原油高の直接・間接影響によりインキ、フィルム、アルミ板などの印刷関連資材の値上がりだけではなく、入荷しない資材も出てきて企業努力だけでは対応できない。(愛知/印刷)
- ・タイル原料の製造において乾燥させるために重油を使用するが、重油価格の高騰と不足が景況に悪影響を及ぼしている。(岐阜/窯業・土石製品)
- ・鉄骨錆止塗料及びシンナーが品薄かつ出荷制限がかかる事態が発生。最悪の場合、未塗装にするしかない状況であり、設計段階であればめっきへの検討案も出ている。(福島/鉄鋼・金属)
- ・中東情勢の悪化に伴い、油脂関連(作動油、切削油、クーラントなど)の調達が難しくなっている。また、原材料の価格も急激に上昇しているが、すべてを価格転嫁できていないため、収益が急激に低下している。(東京/鉄鋼・金属)
- ・中東情勢の悪化により、シンナー・機械オイル・切削油・揮発油・樹脂材料など石油由来の副資材・消耗品の調達が難化し、毎月の価格高騰が続いて経営を圧迫している。(山口/一般機器)
- ・中東情勢の影響により、資材、包材等の暫定的な大幅値上げが行われており、弁当等のテイクアウトの店への影響は大きく、更なる価格転嫁を余儀なくされている状況。仕入商品の高騰や品切れの不安あり。販売価格に転嫁できにくい為、収益圧迫の懸念あり。(高知/卸売)
- ・販売に欠かせないトレイやポリ袋など化成品の値上げと品薄が急に始まっており、売価への転嫁が避けられない状況となっている。価格転嫁に対する消費者の理解は以前より高まっているものの、度重なる価格転嫁による消費低迷が懸念される。(広島/小売)
- ・エンジンオイルの供給が不安定になっており、価格が上昇している。また、ディーゼルエンジン用オイルの一部製品について、入荷が止まっている。(北海道/サービス)
- ・石油系溶剤やポリ包装資材など、クリーニング業を営むうえで必要な資材が高騰または原材料不足により製造停止となり、入手困難な状況になり始めている。(東京/サービス)
- ・現場では石油製品の値上がりと受注調整が続いており、製品によっては必要数を確保できず工期に影響が出ている現場もある。また、受注時と施工中の単価幅が大きく変化しており、金額対応に苦慮している企業が多い。(群馬/建設)
- ・発砲スチロール系の断熱材やグラスウール等は入手が困難である。塗装材料は品薄で、シンナーはほぼ入手できない。壁クロス材は入手出来るものの高騰してきた。既に見積りを提出した工事については、価格修正が困難になっている。(京都/建設)
- ・自家タンクへの燃料供給が制限され、スタンドで給油せざるを得ない状況の中、燃料費の増加が経営を圧迫している事業者が多くみられる。(山梨/運輸)
- ・燃料油を始めとした石油関連品の高騰が収まらない。加えて品不足が顕著になっており、各種石油関連品の供給制限がかかるようになり価格交渉どころではない状況にある。多くの荷主企業も同様であろうため、価格転嫁も一層厳しくなっている。(岡山/運輸)

※ 後述の「Pick up!」ならびに「情報連絡員からの報告(要旨)」等も参照。

# 1. 景況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 31.8	▲ 35.4	▲ 3.6	悪化	↓
製造業	▲ 33.9	▲ 36.3	▲ 2.4	悪化	↓
非製造業	▲ 30.1	▲ 34.8	▲ 4.7	悪化	↓
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	化学・ゴム			
	5～10ポイント	鉄鋼・金属			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	電気機器、建設業			
	5～10ポイント	食料品、木材・木製品、印刷、一般機器、卸売業、商店街			

表2. 業種別【景況】DIの推移（前年同月比）

業種名	7/4	7/5	7/6	7/7	7/8	7/9	7/10	7/11	7/12	8/1	8/2	8/3	8/4	前月比
全体	-28.3	-27.8	-27.3	-27.4	-29.7	-28.4	-27.6	-28.5	-26.3	-27.3	-27.9	-31.8	-35.4	-3.6
製造業	-36.1	-35.7	-33.9	-34.5	-36.6	-34.5	-34.1	-35.3	-32.6	-31.6	-30.3	-33.9	-36.3	-2.4
食料品	-26.5	-33.4	-27.8	-24.4	-29.9	-26.4	-27.1	-29.7	-26.8	-31.8	-31.8	-32.1	-38.3	-6.2
繊維工業	-44.1	-43.2	-38.2	-38.2	-47.7	-46.4	-45.0	-46.4	-41.6	-42.7	-41.6	-45.5	-45.8	-0.3
木材・木製品	-34.8	-39.6	-47.3	-50.0	-47.4	-46.4	-45.6	-44.8	-41.8	-39.4	-39.2	-41.6	-50.9	-9.3
紙・紙加工品	-29.2	-30.4	-16.7	-34.8	-41.7	-52.2	-45.9	-48.0	-54.5	-43.5	-40.9	-52.2	-47.9	4.3
印刷	-48.3	-45.8	-45.8	-50.9	-50.0	-37.3	-43.1	-41.4	-40.7	-46.6	-34.5	-42.1	-48.3	-6.2
化学・ゴム	-29.6	-25.9	-22.2	-17.9	-16.6	-14.3	-17.8	-10.4	-17.8	-7.1	-10.7	-28.6	-18.5	10.1
窯業・土石製品	-41.7	-35.5	-43.4	-37.1	-33.8	-35.0	-33.1	-35.8	-38.5	-38.1	-36.7	-42.4	-42.0	0.4
鉄鋼・金属	-45.0	-38.1	-29.4	-35.1	-37.7	-35.1	-38.1	-39.0	-32.6	-28.8	-25.2	-30.3	-23.8	6.5
一般機器	-38.1	-34.2	-31.8	-31.2	-36.2	-31.0	-28.5	-26.7	-24.8	-23.8	-20.0	-20.0	-28.0	-8.0
電気機器	-17.8	-14.3	-10.7	-7.4	0.0	-18.5	-14.8	-18.5	-11.1	-3.7	0.0	0.0	-11.5	-11.5
輸送機器	-15.9	-18.2	-22.7	-23.8	-23.1	-18.2	-11.4	-11.3	0.0	4.5	-9.1	-7.0	-2.6	4.4
その他の製造業	-38.0	-38.0	-31.4	-42.0	-39.6	-40.0	-38.0	-50.0	-42.9	-37.3	-32.0	-40.0	-40.0	0.0
非製造業	-22.4	-22.0	-22.3	-22.0	-24.6	-23.7	-22.6	-23.2	-21.4	-23.6	-26.0	-30.1	-34.8	-4.7
卸売業	-32.0	-28.2	-27.5	-26.7	-24.6	-26.0	-23.5	-27.7	-26.1	-24.4	-29.3	-28.7	-35.5	-6.8
小売業	-30.3	-32.9	-31.1	-30.6	-33.1	-34.8	-34.0	-35.3	-33.1	-34.7	-37.1	-41.0	-43.0	-2.0
商店街	-28.6	-30.0	-33.1	-35.3	-37.4	-36.9	-34.8	-30.2	-23.4	-33.6	-31.7	-31.0	-37.9	-6.9
サービス業	-2.2	-0.3	-9.6	-7.0	-10.0	-9.4	-5.8	-8.7	-8.5	-15.5	-13.4	-15.1	-19.7	-4.6
建設業	-20.7	-22.4	-16.3	-17.1	-22.5	-18.3	-19.7	-18.3	-20.0	-18.2	-24.5	-27.3	-37.7	-10.4
運輸業	-29.6	-25.2	-22.2	-22.0	-24.8	-20.0	-23.5	-20.0	-17.9	-14.7	-21.6	-42.6	-41.6	1.0
その他の非製造業	-6.4	-6.4	0.0	-3.3	-13.3	-10.4	-6.9	-16.6	0.0	-6.7	-6.6	-24.2	-19.4	4.8

## Pick up!

「鉄鋼・金属」：自動車関連、船舶関連で堅調な需要が見られ、国の後押しも期待出来る状況にあることから、景況DIは前月比6.5ポイントの上昇となった。売上高DIについても12.1ポイントの上昇、収益状況DIもわずかながら上昇し、主要3指標ともに上昇となった。

「建設」：資材調達難による工期の延長、資材価格高騰など、各種資材の流通目詰まりによる悪影響を幅広く受けており、景況DIは前月比▲10.4ポイントと大幅な低下となった。売上高DIは▲9.1ポイント、収益状況DIは▲6.1ポイントとなり、主要3指標ともに低下となった。

## 2. 売上高

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 9.9	▲ 9.4	0.5	上昇	↗
製造業	▲ 12.7	▲ 7.6	5.1	上昇	↗
非製造業	▲ 7.8	▲ 10.8	▲ 3.0	悪化	↘
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	食料品、紙・紙加工品、化学・ゴム、窯業・土石製品、鉄鋼・金属、その他の非製造業			
	5～10ポイント	一般機器			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	電気機器			
	5～10ポイント	木材・木製品、商店街、建設業、運輸業			

表3. 業種別【売上高】DIの推移（前年同月比）

業種名	7/4	7/5	7/6	7/7	7/8	7/9	7/10	7/11	7/12	8/1	8/2	8/3	8/4	前月比
全体	-10.9	-12.5	-11.8	-12.8	-16.4	-10.7	-9.9	-15.3	-10.5	-15.9	-12.8	-9.9	-9.4	0.5
製造業	-13.5	-15.5	-17.0	-18.3	-25.3	-16.1	-14.2	-21.8	-18.2	-18.4	-14.0	-12.7	-7.6	5.1
食料品	-2.5	-6.1	-8.6	-8.1	-11.7	-9.2	-1.5	-4.5	-10.8	-15.4	-11.1	-16.1	-3.5	12.6
繊維工業	-19.8	-19.8	-26.4	-20.0	-33.3	-22.7	-29.7	-36.3	-24.8	-30.9	-25.7	-24.1	-20.5	3.6
木材・木製品	-11.6	-8.1	-25.0	-36.9	-47.4	-30.7	-26.3	-25.8	-33.1	-35.1	-28.7	-23.9	-33.9	-10.0
紙・紙加工品	8.4	-4.4	4.2	8.7	-33.4	13.0	-41.7	-32.0	-40.9	-30.5	-9.1	-26.1	-13.1	13.0
印刷	-29.4	-28.8	-23.7	-38.6	-43.1	-20.3	-27.6	-31.0	-32.2	-24.2	-15.6	-17.6	-22.5	-4.9
化学・ゴム	-7.4	-18.5	3.7	-14.3	12.5	17.8	21.4	-3.5	14.3	17.8	0.0	-3.6	14.8	18.4
窯業・土石製品	-20.5	-20.0	-35.3	-20.8	-20.2	-20.4	-10.3	-27.7	-30.4	-32.8	-26.4	-25.5	-13.0	12.5
鉄鋼・金属	-20.6	-18.3	-9.3	-13.0	-30.8	-21.3	-10.7	-29.7	-15.9	-18.2	-11.5	-10.6	1.5	12.1
一般機器	-16.2	-24.8	-24.1	-18.8	-24.5	-12.7	-29.5	-21.0	-11.5	-10.5	-4.8	-1.0	4.0	5.0
電気機器	14.2	-3.6	21.4	0.0	7.7	7.4	3.7	-14.8	7.4	3.7	7.4	25.9	3.9	-22.0
輸送機器	-11.3	-6.8	-2.3	-11.9	-25.7	0.0	15.9	-4.5	11.6	22.7	9.1	23.2	23.1	-0.1
その他の製造業	-26.0	-28.0	-21.6	-36.0	-39.6	-24.0	-22.0	-42.0	-26.6	-13.7	-14.0	-12.0	-14.0	-2.0
非製造業	-9.0	-10.1	-8.0	-8.5	-9.6	-7.3	-6.7	-10.3	-4.6	-13.9	-11.9	-7.8	-10.8	-3.0
卸売業	-19.2	-12.9	-9.3	-8.4	-6.7	2.5	-2.5	-15.3	-6.4	-4.5	-6.4	1.0	0.0	-1.0
小売業	-11.8	-24.3	-20.1	-12.6	-22.8	-17.6	-18.7	-24.1	-21.8	-33.5	-29.7	-24.4	-26.5	-2.1
商店街	-15.3	-14.4	-12.9	-26.3	-17.2	-21.0	-17.7	-18.9	5.1	-21.5	-19.8	-5.0	-14.5	-9.5
サービス業	12.2	18.4	11.9	3.7	15.5	4.7	11.9	14.1	8.5	-2.5	6.2	3.6	5.7	2.1
建設業	-14.6	-19.8	-13.3	-14.9	-20.0	-13.1	-13.3	-14.0	-7.9	-13.4	-18.4	-13.0	-22.1	-9.1
運輸業	-16.8	-17.3	-6.1	7.0	-13.2	0.8	-1.5	-10.0	-0.8	-0.8	3.1	-0.7	-6.2	-5.5
その他の非製造業	6.4	19.4	6.7	0.0	16.6	6.9	6.9	16.7	30.0	3.4	0.0	-3.4	12.9	16.3

### Pick up!

「食料品」：中東情勢緊迫化以前から多くの商製品が値上げを実施しており、一部では買い控えの動きが見られるものの個人消費は堅調であり、売上高DIは前月比12.6ポイントの上昇となった。一方で、先行きへの不透明感から景況DIは▲6.2ポイント、収益DIは▲3.7ポイントの低下となった。

「木材・木製品」：建設業同様に、中東情勢の影響による流通目詰まりの悪影響を幅広く受けており売上高DIは前月比▲10.0の低下となった。景況DIは▲9.3ポイント、収益DIは▲3.1ポイントと主要3指標ともに低下となった。

### 3. 収益状況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 28.4	▲ 30.2	▲ 1.8	悪化	↘
製造業	▲ 28.4	▲ 30.6	▲ 2.2	悪化	↘
非製造業	▲ 28.4	▲ 30.0	▲ 1.6	悪化	↘
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	化学・ゴム、その他の非製造業			
	5～10ポイント	紙・紙加工品、輸送機器			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	印刷、一般機器、電気機器			
	5～10ポイント	その他の製造業、商店街、建設業			

表4. 業種別【収益状況】DIの推移（前年同月比）

業種名	7/4	7/5	7/6	7/7	7/8	7/9	7/10	7/11	7/12	8/1	8/2	8/3	8/4	前月比
全体	-25.5	-25.0	-26.1	-25.6	-27.9	-26.7	-25.3	-26.6	-24.8	-27.4	-26.9	-28.4	-30.2	-1.8
製造業	-31.1	-29.9	-30.2	-31.0	-33.0	-31.7	-28.8	-31.0	-29.3	-29.3	-27.9	-28.4	-30.6	-2.2
食料品	-31.5	-30.3	-32.3	-31.6	-29.4	-31.0	-27.7	-25.7	-30.4	-33.8	-29.3	-36.1	-39.8	-3.7
繊維工業	-35.1	-32.4	-33.7	-30.9	-36.0	-40.0	-39.6	-43.7	-35.4	-38.1	-31.9	-36.6	-33.7	2.9
木材・木製品	-25.9	-30.6	-31.3	-37.7	-43.1	-42.1	-30.7	-30.2	-34.7	-41.3	-34.8	-33.6	-36.7	-2.1
紙・紙加工品	-12.5	-17.4	0.0	-13.0	-41.7	-34.8	-37.5	-40.0	-36.4	-34.8	-18.2	-17.4	-8.7	8.7
印刷	-46.6	-39.0	-45.7	-45.6	-48.3	-33.9	-46.6	-39.7	-44.0	-41.4	-39.7	-36.9	-48.3	-11.4
化学・ゴム	-18.5	-25.9	-22.2	-17.8	-20.8	-14.3	-7.2	-6.9	-10.7	7.1	-10.7	-17.9	-3.7	14.2
窯業・土石製品	-28.8	-25.2	-34.6	-28.9	-32.3	-31.4	-24.2	-32.1	-30.4	-32.1	-33.9	-33.6	-30.6	3.0
鉄鋼・金属	-38.9	-29.0	-27.1	-32.1	-35.4	-31.3	-28.2	-31.3	-25.0	-24.2	-24.4	-23.5	-23.2	0.3
一般機器	-34.3	-34.2	-25.0	-26.5	-26.4	-25.2	-29.5	-32.3	-20.0	-20.0	-23.8	-18.1	-29.0	-10.9
電気機器	-3.5	-17.8	-3.6	-22.2	7.7	-7.4	0.0	-22.2	-11.1	0.0	0.0	7.4	-15.4	-22.8
輸送機器	-20.5	-20.5	-25.0	-23.9	-23.1	-20.5	-9.1	-18.1	-14.0	-6.8	-6.8	-11.7	-5.1	6.6
その他の製造業	-32.0	-38.0	-37.3	-36.0	-37.7	-38.0	-38.0	-36.0	-38.8	-29.5	-34.0	-22.0	-28.0	-6.0
非製造業	-21.4	-21.4	-22.9	-21.5	-24.0	-22.9	-22.5	-23.0	-21.3	-25.9	-26.1	-28.4	-30.0	-1.6
卸売業	-25.1	-19.3	-25.2	-22.3	-20.0	-22.5	-17.5	-22.8	-23.6	-16.5	-23.8	-22.7	-21.5	1.2
小売業	-25.2	-31.3	-33.6	-26.8	-33.1	-31.0	-36.5	-36.5	-36.9	-40.7	-40.2	-38.7	-40.1	-1.4
商店街	-28.0	-31.2	-29.4	-34.0	-39.3	-34.4	-29.1	-27.0	-16.4	-37.4	-32.3	-28.5	-36.1	-7.6
サービス業	-7.8	-3.7	-11.8	-10.3	-9.4	-13.0	-7.2	-7.9	-9.9	-20.5	-14.5	-18.7	-17.5	1.2
建設業	-23.3	-27.2	-22.4	-22.6	-22.9	-20.5	-24.9	-26.0	-26.1	-25.6	-28.7	-28.5	-34.6	-6.1
運輸業	-27.2	-18.1	-13.8	-16.6	-27.1	-18.4	-19.5	-19.2	-7.8	-11.0	-12.3	-34.9	-36.2	-1.3
その他の非製造業	-3.3	-12.9	-6.7	-10.0	0.0	-6.9	-10.4	3.3	6.6	10.0	-3.3	-17.3	-3.2	14.1

#### Pick up!

「紙・紙加工品」：需給と仕入コストに基づいた価格改定が行われているとみられ、収益DIは前月比8.7ポイントの上昇となった。景況DIについては▲47.9ポイントと厳しい状況ではあるが、前月比では4.3ポイントの上昇となった。売上高DIについても13.0ポイント上昇し、主要3指標ともに上昇となった。

「電気機器」：ナフサ由来原料の調達難による影響を大きく受けており、収益状況DIは前月比▲22.8ポイントの低下となった。景況DIは▲11.5ポイント、売上高DIは▲22.0ポイントとなり、主要3指標ともに大幅な低下となった。

#### 4. 資金繰り、販売価格、取引条件、設備操業度、雇用人員、在庫数量

(1) 資金繰り	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 16.8	▲ 17.5	▲ 0.7	悪化	↘
製造業	▲ 16.9	▲ 18.2	▲ 1.3	悪化	↘
非製造業	▲ 16.7	▲ 17.0	▲ 0.3	悪化	↘
(2) 販売価格	前月	当月	増減	傾向	
全体	27.4	29.2	1.8	上昇	↗
製造業	26.0	29.5	3.5	上昇	↗
非製造業	28.5	29.0	0.5	上昇	↗
(3) 取引条件	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 10.3	▲ 13.2	▲ 2.9	悪化	↘
製造業	▲ 5.1	▲ 5.6	▲ 0.5	悪化	↘
非製造業	▲ 14.3	▲ 18.7	▲ 4.4	悪化	↘
(4) 設備操業度	前月	当月	増減	傾向	
製造業	▲ 15.6	▲ 13.5	2.1	上昇	↗
(5) 雇用人員	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 12.7	▲ 11.1	1.6	上昇	↗
製造業	▲ 15.6	▲ 13.8	1.8	上昇	↗
非製造業	▲ 10.6	▲ 9.0	1.6	上昇	↗
(6) 在庫数量	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 7.5	▲ 7.4	0.1	上昇	↗
製造業	▲ 7.0	▲ 6.6	0.4	上昇	↗
非製造業	▲ 8.3	▲ 8.6	▲ 0.3	悪化	↘

### Calendar 2026

#### ～～ 国内外の主なトピックス（令和8年5月）～～

5月13日(水)	国際収支統計（速報）：財務省 2025年度の国際収支は、物品・サービスの取引や投資収益の状況を示す経常収支が34兆5218億円の黒字となり、黒字幅が前年度より4兆4902億円拡大し、3年続けて過去最大を更新した。半導体や電子部品の輸出が増え、貿易収支が5年振りに黒字を回復したことが寄与した。経常収支のうち貿易収支は1兆3631億円の黒字で、前年度に比べて収支が4兆3940億円改善した。
5月13日(水)	景気ウォッチャー調査（街角景気）：内閣府 街角の景況感を示す現状判断指数（DI）が季節調整値で40.8と前月比1.4ポイント下がり、2カ月連続で低下した。中東情勢の影響による物価上昇や、供給不安の影響が強まったと見られる。基調判断は、「景気は、中東情勢によるマインド面の下押しを中心に、このところ持ち直しの動きに弱さがみられる。先行きについては、中東情勢による不透明感がみられる。」とされた。
5月19日(火)	国内総生産（GDP）速報：内閣府 物価変動の影響を除いた実質の季節調整値で前期比0.5%増、年率換算で2.1%増と2四半期連続で増加した。輸出が自動車を中心に前期を上回る高い伸びを示すとともに個人消費や民間設備投資も堅調に推移した。

**表5. 主要指標の業種別 D I(前年同月比)**

(令和8年4月末現在)

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
全 体	-35.4	-9.4	-30.2	29.2	-13.2	-17.5	-13.5	-11.1	-7.4
製 造 業	-36.3	-7.6	-30.6	29.5	-5.6	-18.2	-13.5	-13.8	-6.6
非 製 造 業	-34.8	-10.8	-30.0	29.0	-18.7	-17.0		-9.0	-8.6

(製造業)

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
食 料 品	-38.3	-3.5	-39.8	43.8	-8.9	-21.9	-5.4	-11.9	-9.9
織 維 工 業	-45.8	-20.5	-33.7	15.9	-13.1	-24.3	-17.7	-15.9	-13.1
木 材・木 製 品	-50.9	-33.9	-36.7	18.8	-15.2	-24.1	-12.5	-15.2	-7.2
紙・紙加工品	-47.9	-13.1	-8.7	52.2	-4.4	-4.3	-4.3	-21.7	-13.0
印 刷	-48.3	-22.5	-48.3	36.3	1.7	-13.8	-36.2	-22.4	-5.1
化 学・ゴ ム	-18.5	14.8	-3.7	48.1	11.1	-7.4	-3.7	-3.7	0.0
窯業・土石製品	-42.0	-13.0	-30.6	48.1	-1.5	-15.2	-25.2	-16.8	-3.0
鉄 鋼・金 属	-23.8	1.5	-23.2	17.9	-2.3	-16.5	-12.0	-15.6	-1.5
一 般 機 器	-28.0	4.0	-29.0	21.0	1.0	-13.0	-10.0	-3.0	-5.0
電 気 機 器	-11.5	3.9	-15.4	19.3	-3.8	-19.2	-3.9	-7.7	-7.7
輸 送 機 器	-2.6	23.1	-5.1	7.7	-2.5	-7.7	-5.1	-18.0	-2.6
その他の製造業	-40.0	-14.0	-28.0	20.0	-10.0	-26.0	-14.0	-14.0	-8.0

(非製造業)

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
卸 売 業	-35.5	0.0	-21.5	35.5	-15.5	-13.5		-5.0	-1.5
小 売 業	-43.0	-26.5	-40.1	24.9	-32.7	-28.1		-11.4	-15.2
商 店 街	-37.9	-14.5	-36.1	41.8	-20.2	-18.3		-11.4	-4.4
サ ー ビ ス 業	-19.7	5.7	-17.5	30.7	-13.9	-8.9		-2.9	
建 設 業	-37.7	-22.1	-34.6	27.7	-20.3	-13.9		-10.8	
運 輸 業	-41.6	-6.2	-36.2	12.3	-8.4	-20.8		-18.5	
その他の非製造業	-19.4	12.9	-3.2	29.0	3.3	0.0		-3.3	

表6. 主要指標の業種別景況調査総括表(前年同月比)

(令和 8年 4月 末現在)

(単位:%)

項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全体	3.8	57.0	39.2	22.5	45.6	31.9	8.2	53.3	38.4	35.4	58.4	6.2	3.7	79.4	16.9	2.6	77.3	20.1	8.9	68.7	22.4	4.2	80.5	15.3	10.4	71.8	17.8
製造業	4.3	55.2	40.6	23.9	44.5	31.5	8.7	52.0	39.3	33.3	62.9	3.8	4.8	84.8	10.4	3.0	75.8	21.2	8.9	68.7	22.4	4.2	77.9	18.0	8.7	76.0	15.3
非製造業	3.4	58.3	38.2	21.4	46.4	32.2	7.8	54.4	37.8	37.0	55.0	8.0	3.0	75.3	21.7	2.3	78.4	19.3	0.0	0.0	0.0	4.3	82.4	13.3	13.0	65.4	21.6

(製造業)

項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
食料品	1.5	58.7	39.8	24.9	46.8	28.4	7.0	46.3	46.8	44.8	54.2	1.0	2.0	87.1	10.9	2.0	74.1	23.9	8.5	77.6	13.9	3.0	82.1	14.9	9.0	72.1	18.9
繊維工業	0.9	52.3	46.7	13.1	53.3	33.6	5.6	55.1	39.3	21.5	72.9	5.6	1.9	83.2	15.0	3.7	68.2	28.0	4.7	72.9	22.4	2.8	78.5	18.7	6.5	73.8	19.6
木材・木製品	0.0	49.1	50.9	11.6	42.9	45.5	7.1	49.1	43.8	26.8	65.2	8.0	1.8	81.3	17.0	0.9	74.1	25.0	5.4	76.8	17.9	2.7	79.5	17.9	11.6	69.6	18.8
紙・紙加工品	4.3	43.5	52.2	30.4	26.1	43.5	26.1	39.1	34.8	52.2	47.8	0.0	4.3	87.0	8.7	8.7	78.3	13.0	26.1	43.5	30.4	0.0	78.3	21.7	8.7	69.6	21.7
印刷	3.4	44.8	51.7	17.2	43.1	39.7	3.4	44.8	51.7	39.7	56.9	3.4	10.3	81.0	8.6	3.4	79.3	17.2	8.6	46.6	44.8	5.2	67.2	27.6	5.2	84.5	10.3
化学・ゴム	7.4	66.7	25.9	33.3	48.1	18.5	14.8	66.7	18.5	48.1	51.9	0.0	11.1	88.9	0.0	3.7	85.2	11.1	18.5	59.3	22.2	11.1	74.1	14.8	18.5	63.0	18.5
窯業・土石製品	2.3	53.4	44.3	27.5	32.1	40.5	7.6	54.2	38.2	48.9	50.4	0.8	4.6	89.3	6.1	4.6	75.6	19.8	6.1	62.6	31.3	2.3	78.6	19.1	6.9	83.2	9.9
鉄鋼・金属	9.0	58.2	32.8	27.6	46.3	26.1	10.4	56.0	33.6	24.6	68.7	6.7	6.7	84.3	9.0	2.2	79.1	18.7	13.4	61.2	25.4	4.5	75.4	20.1	9.7	79.1	11.2
一般機器	6.0	60.0	34.0	29.0	46.0	25.0	8.0	55.0	37.0	25.0	71.0	4.0	7.0	87.0	6.0	3.0	81.0	16.0	11.0	68.0	21.0	10.0	77.0	13.0	6.0	83.0	11.0
電気機器	15.4	57.7	26.9	23.1	57.7	19.2	15.4	53.8	30.8	23.1	73.1	3.8	7.7	80.8	11.5	7.7	65.4	26.9	11.5	73.1	15.4	7.7	76.9	15.4	15.4	61.5	23.1
輸送機器	17.9	61.5	20.5	38.5	46.2	15.4	15.4	64.1	20.5	10.3	87.2	2.6	10.3	76.9	12.8	2.6	87.2	10.3	12.8	69.2	17.9	5.1	71.8	23.1	5.1	87.2	7.7
その他の製造業	4.0	52.0	44.0	20.0	46.0	34.0	12.0	48.0	40.0	26.0	68.0	6.0	4.0	82.0	14.0	2.0	70.0	28.0	2.0	82.0	16.0	2.0	82.0	16.0	12.0	68.0	20.0

(非製造業)

項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
卸売業	3.5	57.5	39.0	29.5	41.0	29.5	10.0	58.5	31.5	45.0	45.5	9.5	4.5	75.5	20.0	3.0	80.5	16.5				6.5	82.0	11.5	17.0	64.5	18.5
小売業	4.2	48.5	47.2	18.8	35.9	45.3	6.8	46.3	46.9	40.1	44.7	15.2	1.3	64.7	34.0	1.0	69.9	29.1				3.2	82.2	14.6	11.3	62.1	26.5
商店街	3.2	55.7	41.1	16.5	52.5	31.0	5.7	52.5	41.8	46.2	49.4	4.4	1.3	77.2	21.5	3.2	75.3	21.5				1.3	86.1	12.7	11.4	72.8	15.8
サービス業	4.6	71.1	24.3	26.4	52.9	20.7	9.3	63.9	26.8	34.6	61.4	3.9	3.6	78.9	17.5	3.2	84.6	12.1				7.5	82.1	10.4			
建設業	1.3	59.7	39.0	14.3	49.4	36.4	4.8	55.8	39.4	34.6	58.4	6.9		75.8	20.3	1.3	83.5	15.2				3.5	82.3	14.3			
運輸業	3.8	50.8	45.4	22.3	49.2	28.5	9.2	45.4	45.4	17.7	76.9	5.4	3.1	85.4	11.5	2.3	74.6	23.1				1.5	78.5	20.0			
その他の非製造業	0.0	80.6	19.4	25.8	61.3	12.9	19.4	58.1	22.6	29.0	0.0	0.0	6.5	90.3	3.2	6.5	87.1	6.5				3.2	90.3	6.5			

表7. 全国及び各地域別の【業界の景況・売上高・収益状況】(前年同月比)

(令和 8年 4月 末現在)

〔全国〕

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	3.8	57.0	39.2	-35.4	22.5	45.6	31.9	-9.4	8.2	53.3	38.4	-30.2
製造業	4.3	55.2	40.6	-36.3	23.9	44.5	31.5	-7.6	8.7	52.0	39.3	-30.6
非製造業	3.4	58.3	38.2	-34.8	21.4	46.4	32.2	-10.8	7.8	54.4	37.8	-30.0

〔近畿地方〕

滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	3.2	51.8	44.9	-41.7	17.8	49.4	32.8	-15.0	6.5	51.4	42.1	-35.6
製造業	2.6	50.4	47.0	-44.4	19.7	46.2	34.2	-14.5	7.7	52.1	40.2	-32.5
非製造業	3.8	53.1	43.1	-39.3	16.2	52.3	31.5	-15.3	5.4	50.8	43.8	-38.4

〔北海道・東北地方〕

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	3.2	54.4	42.4	-39.2	24.6	41.4	34.0	-9.4	9.4	49.5	41.1	-31.7
製造業	3.7	49.5	46.8	-43.1	27.5	40.4	32.1	-4.6	8.3	49.5	42.2	-33.9
非製造業	3.0	57.0	40.0	-37.0	23.0	42.0	35.0	-12.0	10.0	49.5	40.5	-30.5

〔中国地方〕

鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	4.5	60.0	35.5	-31.0	24.5	43.2	32.3	-7.8	15.5	49.1	35.5	-20.0
製造業	4.7	57.5	37.7	-33.0	27.4	43.4	29.2	-1.8	16.0	48.1	35.8	-19.8
非製造業	4.4	62.3	33.3	-28.9	21.9	43.0	35.1	-13.2	14.9	50.0	35.1	-20.2

〔関東・甲信越地方〕

茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	3.6	60.2	36.2	-32.6	24.7	44.7	30.7	-6.0	9.1	54.2	36.6	-27.5
製造業	4.2	58.9	36.9	-32.7	28.1	46.0	25.9	2.2	12.5	49.8	37.6	-25.1
非製造業	3.2	61.1	35.7	-32.5	22.3	43.7	34.0	-11.7	6.7	57.4	35.9	-29.2

〔四国地方〕

徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	1.7	62.5	35.8	-34.1	18.2	50.6	31.3	-13.1	5.7	59.7	34.7	-29.0
製造業	0.0	68.4	31.6	-31.6	11.4	55.7	32.9	-21.5	2.5	65.8	31.6	-29.1
非製造業	3.1	57.7	39.2	-36.1	23.7	46.4	29.9	-6.2	8.2	54.6	37.1	-28.9

〔東海・北陸地方〕

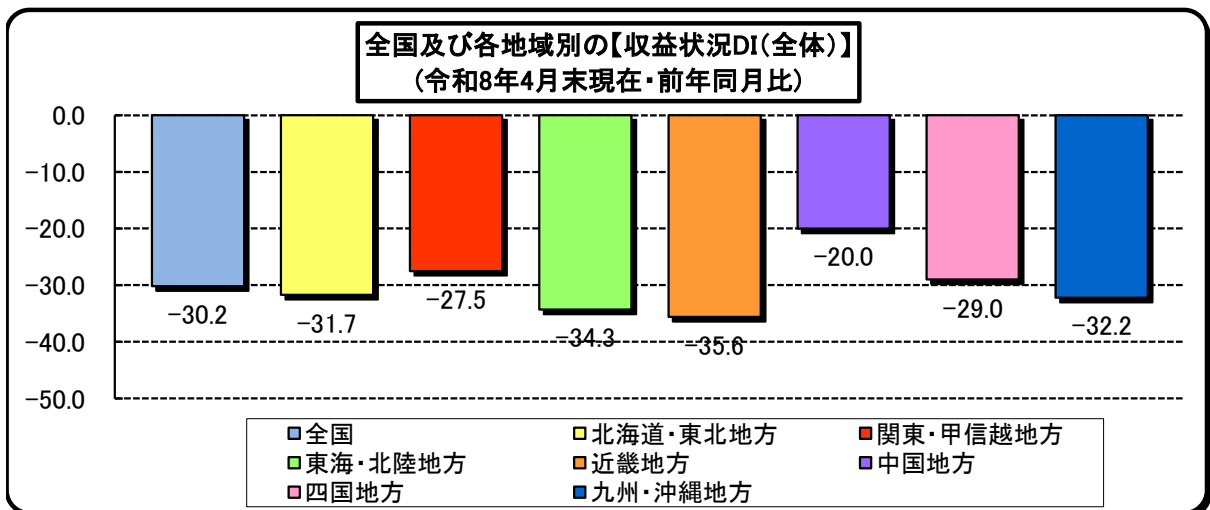
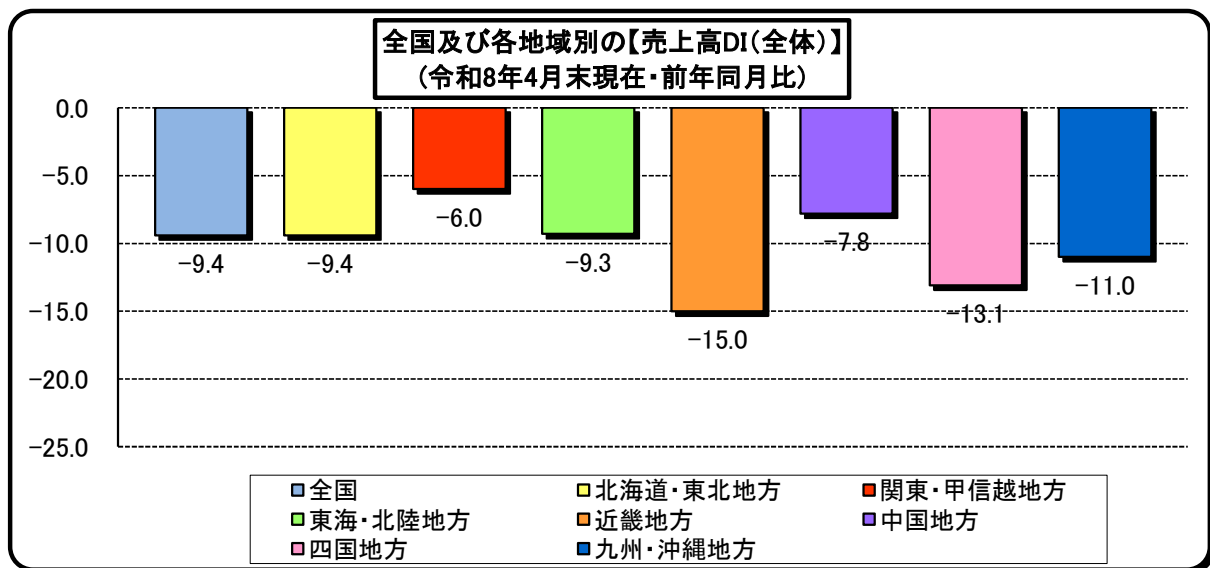
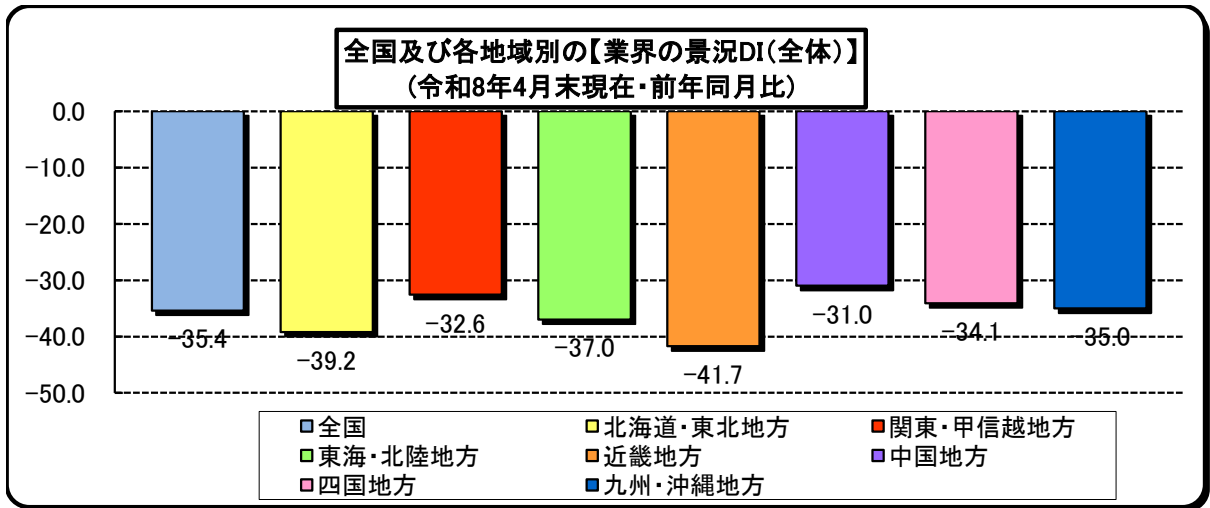
静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	3.6	55.8	40.6	-37.0	21.2	48.3	30.5	-9.3	5.2	55.3	39.5	-34.3
製造業	5.8	52.4	41.9	-36.1	23.0	44.0	33.0	-10.0	5.8	51.3	42.9	-37.1
非製造業	1.5	59.2	39.3	-37.8	19.4	52.6	28.1	-8.7	4.6	59.2	36.2	-31.6

〔九州・沖縄地方〕

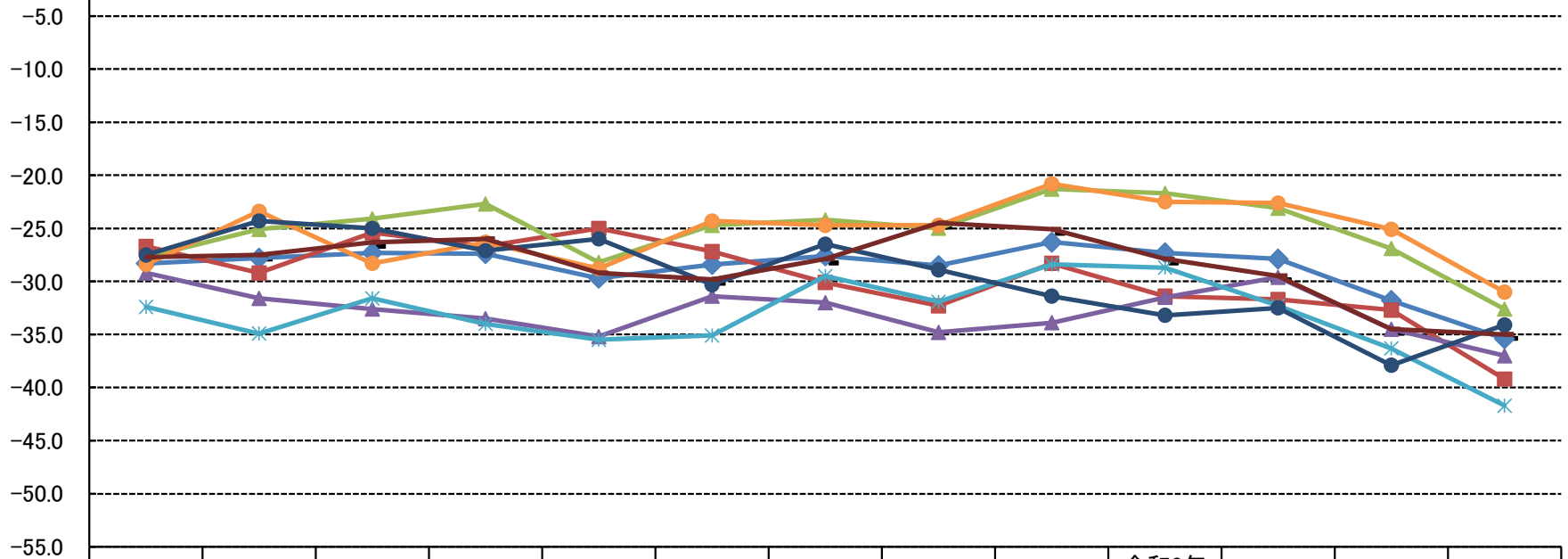
福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	5.6	53.8	40.6	-35.0	22.3	44.4	33.3	-11.0	7.0	53.8	39.2	-32.2
製造業	6.3	51.0	42.7	-36.4	22.4	39.2	38.5	-16.1	4.9	53.8	41.3	-36.4
非製造業	5.2	55.5	39.3	-34.1	22.3	47.6	30.1	-7.8	8.3	53.7	38.0	-29.7



- [北海道・東北地方] 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- [関東・甲信越地方] 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
- [東海・北陸地方] 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
- [近畿地方] 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
- [中国地方] 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- [四国地方] 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- [九州・沖縄地方] 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)の推移】  
 (令和7年4月末現在～令和8年4月末現在・前年同月比)



	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	令和8年 1月末	2月末	3月末	4月末
◆ 系列1	-28.3	-27.8	-27.3	-27.4	-29.7	-28.4	-27.6	-28.5	-26.3	-27.3	-27.9	-31.8	-35.4
■ 系列2	-26.7	-29.2	-25.4	-26.7	-25.0	-27.2	-30.1	-32.3	-28.3	-31.4	-31.7	-32.7	-39.2
▲ 系列3	-27.7	-25.1	-24.1	-22.7	-28.2	-24.7	-24.2	-25.0	-21.3	-21.7	-23.1	-26.9	-32.6
▼ 系列4	-29.2	-31.6	-32.6	-33.5	-35.2	-31.4	-32.0	-34.8	-33.9	-31.5	-29.6	-34.5	-37.0
✧ 系列5	-32.4	-34.9	-31.6	-34.0	-35.5	-35.1	-29.5	-31.9	-28.4	-28.7	-32.3	-36.3	-41.7
● 系列6	-28.4	-23.4	-28.3	-26.3	-28.8	-24.3	-24.7	-24.7	-20.8	-22.5	-22.6	-25.1	-31.0
● 系列7	-27.5	-24.3	-25.0	-27.1	-26.0	-30.3	-26.5	-28.9	-31.4	-33.2	-32.5	-37.9	-34.1
■ 系列8	-27.7	-27.5	-26.3	-26.0	-29.2	-29.8	-27.9	-24.5	-25.1	-27.9	-29.5	-34.5	-35.0